

今回は

株式会社エルピダあおばさんです。



◎施設のプロフィール (PR) ◎

昭和23年より青葉商工株式会社として建設土木関連の機械の仕事に携わってまいりましたが、平成15年からは、株式会社エルピダあおばとして、建設機械のレンタルを業務とし、アフターサービスやメンテナンス技術者の育成に注力しております。

社名の「エルピダ」とは、ギリシャ語で「希望」を意味しています。

本社所在地：富谷市ひより台二丁目2-2

受動喫煙防止宣言施設の 取組紹介 第2号

発行元：
宮城県仙台保健福祉事務所
健康づくり支援班
022-363-5503 (直通)

◎受動喫煙対策に取り組むきっかけや、開始時期などを教えてください◎

平成11年に本社を富谷市ひより台に移転したのですが、その時は既に敷地内禁煙でした。屋内禁煙も含めると、もう20年以上になります。

大きなきっかけ等があった訳ではないと思いますが、会長も私自身もたばこを吸いませんし、何より吸う人や周りの人の健康に悪いですから。

◎取組後のお客様や従業員の反応を教えてください◎

長年取り組んでいるので、お客様も従業員もここはそういう会社だと思っているのではないのでしょうか。社員を採用する時にも、「うちは敷地内でたばこは吸えないよ」と伝えています。ちなみに、宴会の時も、皆が参加する一次会は禁煙ですよ。

◎実施にあたり苦労した点や工夫した点を教えてください◎

私自身は禁煙が定着した環境で働いてきたので、特に苦労と感じたことはないですが、いきなり敷地内禁煙にできた訳ではなく、まずは禁煙タイム、次は喫煙室を室外にプレハブで設置、そして最後に敷地内禁煙と、徐々に進めていったことが工夫点といえますね。

◎実施してよかったことを教えてください◎

会社で吸えないから禁煙した社員もおりますし、本人と周りの社員の健康につながっていることですね。若い女性社員にたばこの煙を吸わせてはいけないと思います。ヤニで壁が汚れることもないので、社内を綺麗に保つことができます。

◎今後取り組む施設に向けて一言◎

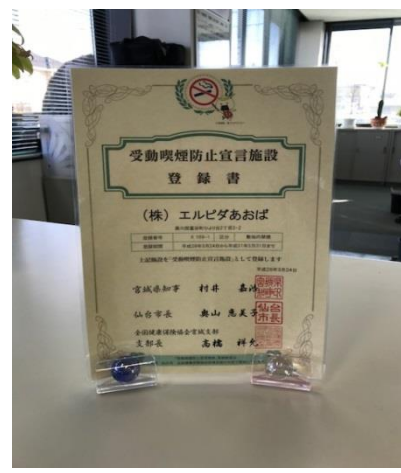
建設業界で敷地内禁煙や社内禁煙に取り組む会社はまだ少ないですが、会社として決定し、はっきりと進めていくことが大事だと思います。

今回お話を伺ったのは・・・
代表取締役社長

阿部 伸一郎さんです。



受動喫煙防止宣言施設登録証



◎編集後記◎

建設業は喫煙率が高く、禁煙に取り組む会社もまだ少ないとのことでしたが、そのような中で受動喫煙対策に積極的に取り組み、社員の健康を第一に考えていらっしゃる事がとても良く伝わってきました。

社内や敷地内がとても綺麗に整頓・管理されていたことも印象的でした。御協力ありがとうございました！